

令和9年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
5 6	福島県立小名浜海星高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

小名浜海星高校では、次のような生徒を求めています。

- ① 学校生活（学習や部活動等）において明確な目標を持ち、その達成に向けて積極的かつ粘り強く取り組む生徒。
- ② 他者と協働しながら地域等の課題解決に取り組む生徒。
- ③ 進学に向けた学習や資格取得に積極的に挑戦する生徒。
- ④ 商業や水産に興味・関心があり、専門的な知識・技術を習得して、社会に貢献しようとする生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
(各科共通)		本校では、学校生活において目標を持ち、学習や部活動に積極的に取り組むとともに、リーダーシップを発揮し、様々な課題の解決に挑戦する意欲を持ち、将来、地域社会に加え国際社会でも貢献しようとする人材を求めている。 ・A型（モチベーション）：各科の特色について深く理解し、各科の望む生徒像の体得に強い意欲があり、他の模範となる生徒。 ・B型（部活動）：各科の特色について深く理解し、本校の募集要項で定める部活動において、中学校時代の活動実績、または高い技術を持っている生徒。また、入学後も志願した部活動に継続して取り組み、本校の部活動の活性化に寄与することが期待できる生徒。
普通科	40% 程度	① 大学や短大へ進学する目的を持ち、日々の学習生活に熱心に取り組む生徒。 ② 英語検定や漢字検定などの資格・検定試験に、積極的に挑戦する生徒。 ③ 普通科の学びを通して身に付けた力で、地域課題を探究し、地域発展に寄与しようとする生徒。
商業科	40% 程度	① ビジネスに興味や関心があり、常に向上心を持って日々の学習生活に取り組み、社会に通用する職業人を目指す生徒。 ② 本学科で推奨する資格取得に積極的に取り組む生徒。 ③ 商業の専門的知識や技能を身に付け、地域に貢献できる生徒。
水産科 海 洋 科	40% 程度	① 航海士の資格を取得し、大型船舶の船長や航海士を目指す生徒。 ② 地域の漁業や海洋レジャー産業の発展に積極的に取り組む生徒。 ③ 海洋環境に興味を持ち、関連する知識や技術を意欲的に学ぼうとする生徒。
水産科 情報通信科	40% 程度	① 無線従事者の資格を取得し、船舶や陸上の無線通信士・無線技術士を目指す生徒。 ② プログラミングやドローン等の先端的な情報通信技術に興味がある生徒。 ③ 電気現象や物理に関する実験・実習に関心が高く、ものづくりや課題解決に向けて粘り強く取り組む生徒。
水産科 食品システム科	40% 程度	① 食品加工や調理など食に関する知識・技術を身に付ける努力を惜しまない生徒。 ② 本学科で推奨する資格取得に積極的に取り組む生徒。 ③ 食品の研究開発や地域での活動に興味を持ち、意欲的に取り組む生徒。
水産科 海洋工学科	40% 程度	① 機関士の資格を取得し、大型船舶の機関長や機関士を目指す生徒。 ② 二級ボイラ、危険物取扱者、溶接関係の資格取得に積極的に取り組む生徒。 ③ 機械や電気などに関連する知識や技術を意欲的に学ぼうとする生徒。

選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
(各科共通) 5教科とする。 A型、B型の満点を 250点とする。	(各科共通) 本校の当該学科への志望 動機及び将来への抱負、高 校生活で特に学びたいこと 等について本人が記入す る。	(各科共通) 「各教科の学習の記 録」は135点満点と し、「特別活動の記録」 及び「その他の活動及び 長所・特技等の記録」は 55点満点として、合計 190点満点とする。 部活動や地域クラブ 活動等の実績や取組内 容などは総合的に評価 し、点数化する。	(各科共通) A型、B型とも個人面 接を実施する。 志願者が各科で学ぶ 意欲や自らの考えをま とめ適切に伝える表現 力をみる。 面接については点数 化し、100点満点とす る。	(各科共通) A型:作文を実施する。 あるテーマについて、 600字程度で自分の 考えを述べる作文とす る。作文については点 数化し、260点満点 とする。 B型:実技を実施する。 各種の技術・技能をみ る。点数化し、260 点満点とする。	(各科共通) A型、B型ともに全 体の満点は800点と する。	令和3年 3月末日ま でに中学校 を卒業した 者について は調査書の 提出を免除 する。

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(40)	(各科共通) 5教科とする。 学力検査の満点を250点とする。	(各科共通) 「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	(各科共通) 個人面接を実施する。 志願者の目的意識を確認し、学習意欲をみる。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	(各科共通) 同等とする。	令和3年3月末日までに中学校を卒業した者については調査書の提出を免除する。
商業科	(40)					
水産科 海 洋 科	(20)					
水産科 情報通信科	(20)					
水産科 食品システム科	(40)					
水産科 海洋工学科	(40)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小 論 文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 あるテーマについて、600字程度で自分の考えを述べる作文とする。 作文については、段階評価する。	令和3年3月末日までに中学校を卒業した者については調査書の提出を免除する。
商業科				
水産科 海洋科 情報通信科 食品システム科 海洋工学科				